



石毛くにゆき県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

3度目の自民・代表質問に登壇!

新年度予算の編成方針など質す

昨年4月県議選で、4期目の当選を果たした銚子市選出の石毛之行(いしげ・くにゆき)県議は、新年度予算案を審議する2月定例会議会で、3度目の自民党の代表質問に登壇しました。石毛県議は自民党県連の政務調査会長を務めており、政調会長として県政運営の根幹である財政問題を真っ先に取り上げ、森田知事に新年度当初予算の編成方針などを質問し、知事の政治姿勢をただしました。

また、TPP問題では、農林水産業への影響を最小限に食い止め、次代を担う若い生産者が引き続き意欲を持って取り組めるよう、しっかりとした県の対応を要望しました。その他の主な質問と合わせて石毛県議の代表質問を特集しました。



自民党代表質問に登壇した石毛県議

2月県議会の代表質問から

石毛議員 安倍内閣の進める経済政策、いわゆる「アベノミクス」はこの3年間で大きな成果を生み出しました。名目GDPは28兆円を超え、国民総所得は40兆円近く増加し、雇用も110万人以上増加しました。

千葉県は平成28年度当初予算は、森田県政2期目最後の本格予算であり、知事が進めてきた「暮らし満足度日本の千葉」を目指す取り組みの総仕上げ、いわば集大成の予算です。中身を見ると、予算額は1兆7139億円と、実質的に過去最大の予算規模となっております。

限られた予算をどのように配分するか、知事の姿勢と手腕が問われるところですが、平成28年度当初予算は、どのような基本方針のもとで、何に重点をおいて編成したのか伺います。

森田知事 平成28年度当初予算は「新輝けいちば元気プラン」の総仕上げの年として、

- しっかりとした成果をあげるため、
- 「経済の活性化」「農林水産業の振興と社会基盤づくり」「安全・安心」「子ども・子育て支援」「医療・福祉」「環境・文化」に重点的に予算を配分すること
 - 国の補正予算を活用し、地方創生の加速化などに取り組むこと
 - 持続可能な財政構造の確立を目指すこと
 - 基本的な考え方として、編成しました。具体的には、
- オリンピック・パラリンピックやアクアラインマラソンを契機とした地域活性化や、中小企業への支援
 - 道路ネットワーク整備の拡充や農林水産業の競争力強化
 - 津波対策や防犯ボックスの普及による防犯対策の強化
 - 私学助成の単独補助単価の拡充やいじめ・児童虐待の防止
 - 医師・看護師確保や特別養護老人ホームの整備促進などの事業に予算を重点配分しました。

オリンピック・パラリンピック議会と執行部一体で成功を!

石毛議員 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの両大会を成功させるためには、準備の進捗状況、今後の見通しなどの情報を県議会と共有し、議会と執行部が一体となって成功に向けた取り組みを進めていくことが必要だと思います。

そこで伺います。今後、県では両大会の開催に向けた取り組みをどのように進めていくのか。

森田知事 東京オリンピック・パラリンピックは、国の威信をかけた世紀のプロジェ

クトであり、組織委員会だけでなく国として、両大会を必ず成功させなければならぬと考えています。

一方、両大会の開催は、県経済の活性化やスポーツ振興、さらに本県の魅力の世界へ発信する絶好の機会であると考えます。このため県では「千葉県戦略」において幕張メッセの施設改修や、事前キャンプの誘致、市町村への支援など、大会後の本県のさらなる発展につながる施策に主体的に取り組みしていくこととしており、

お知らせ

石毛之行県議の自民党代表質問は、県議会のホームページから「インターネット中継(録画)」で、すべてご覧いただけます。

●県政と銚子市のご相談、ご要望をお聞かせください

石毛くにゆき 県事務所

〒288-0817 銚子市清川町2-6-16
TEL 0479-24-1716 FAX 0479-24-1753

TPP対策など農業支援を要請

生産コストの低減や経営安定を



メモを手に再質問で要望する石毛県議

独自の支援を行うことを通じて、生産コストの低減や経営安定などを図り、引き続き生産者の所得が確保されるよう取り組んでまいります。

要望 TPPの影響を最小限に抑え、次代を担う若い生産者が引き続き意欲を持って生産に取り組めるよう、しっかりと対応してもらいたい。

銚子連絡道の整備

石毛議員 私の地元銚子市をはじめとした東総、外房地域は、全国屈指の水揚げ量を誇る銚子漁港や、犬吠崎など多彩な観光資源を有し、多くの海水浴場や農林水産物など、大きなポテンシャルを持っています。

このため県では、圏央道にアクセスする地域高規格道路である銚子連絡道路、長生グリーンラインや、外環道と成田空港を最短で結ぶ北千葉道路について、重点的に整備しているところで

これらの資源を生かした地域活性化を図るためには、圏央道から各地域へのアクセス向上が必要不可欠です。そこで、高速道路にアクセスする幹線道路の整備について、どう取り組んでいくのか、伺います。

また、圏央道をはじめとする高速道路とのアクセス強化を図る国道297号、356号、及び410号等の幹線道路の整備についても、積極的に推進してまいります。

森田知事

高速道路のインターチェンジと県内各地域を結ぶ幹線道路の整備は、

地域医療への影響を懸念する声も聞かれるところで、医学部新設による地域医療への支障はないのか。

医学部新設の影響

石毛議員

成田市への医学部新設には、地域医療を担う医療者の育成が期待されますが、一方で医学部新設に伴う医療現場からの医師、看護師の引き抜きなど、

新たな医学部の開設に当たっては、医師、

看護師等の引き抜きによる地域医療に混乱を生じさせないことが重要だと考えています。

このため、県は成田市とともに、地域医療に支障のないよう要請したところ、国際医療福祉大学からは、教員や医師の確保については、支障のないよう計画を策定して取り組むことや、看護師等の確保は、大学のグループ病院からの配置転換を行うとともに、新たに開設する成田看護学部への奨学金を充実させるなどし、計画的に卒業生を配置するなどの方針が示されたところです。

がんセンターについては、検体取り違い事故が発生しましたが、起きてはならない事故であり、患者の安全・安心確保には万全を期していただきたい。がんセンターは、常に質の高いがん医療を提供する重要な施設なので、しっかりと取り組むよう強く要望します。



傍聴者で満席の県議会

要望

関連して県立病院の施設整備で2点要望します。救急医療セ

設として整備していくのか。

消防学校の訓練施設

石毛議員 防災対策について、新たな消防学校は、近年の多様化する災害に対応するため、どのような訓練施設

学校防災研修センターの建設費として、平成28年度か

新たな消防学校では、大規模地震を想定し、倒壊した建物や「がれき」からの救助訓練を行う施設、ゲリラ豪雨等により水没した車両を想定した救助訓練を行う施設、トンネル内の事故や地下街における火災を想定した救助や、泡消火訓練を行う施設などを新たに整備し、複雑・多様化する災害に対応できる消防職員・団員の育成を図り、さらなる県民の安全・安心に努めてまいります。

自民党代表の質問項目

- 知事の政治姿勢について
 - 財政問題について
 - 東京オリンピック・パラリンピックについて
 - 幕張メッセの大規模改修について
 - 医療問題について
- 防災対策について
- 児童虐待防止について
- 環境問題について
- 農林水産分野におけるTPP対策について
- 道路問題について
- 下水道事業について
- 土砂災害防止対策について
- 水道事業について
- 企業庁事業について
- 教育問題について
- ちばアクアラインマラソン2016について
- 防犯対策について
- その他